2021年11月11日

非核・平和施策ご担当者　様

**2021年度（令和３年度）**

**非核・平和施策に関するアンケート調査のお願い**

　拝啓
　京都府内自治体の非核・平和施策ご担当者におかれましては、本会が毎年実施している「非核・平和施策に関するアンケート」にご協力いただき、心から感謝申し上げます。昨春以降、新型コロナウイルス感染対策で、自治体職員のみなさまは、医療・保健に直接携わっておられる方々と同様にたいへんなご苦労をされていると推察しております。

　さて、核兵器禁止条約が今春１月２２日に国際法として発効いたしました。いまや世界中で「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ」が語られようになってきました。本会は従来にも増して世論や日本政府に働きかけを強めて行きたいと考えています。

さて、今年度のアンケートですが、例年とほぼ同じですが、「気候危機」問題を取り上げました。核兵器や原発と同様に「気候危機」は地球が、人類の生存を保障できる星であり続けられるかどうかの瀬戸際にあると言われています。本会としても看過できない問題として考え、設問を設けました。

引き続くご協力を、よろしくお願い申し上げます。

敬具

　非核の政府を求める京都の会

　　　　　　　　　　　　　　　　常任世話人代表　望田幸男

〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町４－１３

京都府教育会館別館　電話/Fax：075-771-0729

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：hikaku-kyoto@nifty.com

URL：<http://hikaku-kyoto.la.coocan.jp/>

追伸：アンケートの返送は、ご多忙の折申し訳ありませんが、**１２月１０日までに**お願いいたします。

　　　昨年度アンケートの集約一覧を同封しております。